

10階 ギャラリー 報告のご案内

らぶらす10階の交流コーナーでは、男女共同参画に関連する展示を行うギャラリーと、月替わりのテーマで、所蔵資料を展示する特集本コーナーを開設しております。お気軽にお立ち寄りください。

ギャラリー

7月～8月「らぶらす的オリンピックのみかた」

北京オリンピックの開催に合わせて、男女共同参画の視点からオリンピックを楽しむ方法を提案した「らぶらす的オリンピックのみかた」。

日本人女性初のオリンピックメダリスト、人見絹枝選手の業績を写真パネルで振り返るとともに、中京大学の来田享子教授の提供による、オリンピックと女性に関するデータの展示を行いました。



おりしも、北京オリンピックでは男子4×100メートルリレーで日本チームが銅メダルを獲得。これは、トラック種目としては人見絹枝選手以来のメダル獲得だったそうです。また、オリンピック・パラリンピック期間中は、女性アスリートにテーマを絞った新聞記事も日替わりで展示。その報道からも、女性選手のめざましい活躍が明らかになりました。

9月～10月「世界の女性たち 学ぶことは生きること」

世界全体には、学校に行けない子どもがおおよそ7200万人います。しかも、そのほとんどは女の子です。学校へ行くことができない最大の理由は貧困にあります。教育を受けることができないために、その貧困から抜け出すことができないという連鎖が起きています。貧困を解消するために、世界100カ国以上で活動している、NPO法人オックスファム・ジャパンが作成した、学校に行きたくても行くことのできない子どもの様子や、海外からの援助で作られた学校で、生き生きと学ぶ子どもたちの様子を伝える写真パネルを展示しました。

●11月は「世田谷区男女共同参画先進事業者表彰受賞事業者を紹介します」(仮題)を展示します。

10階 特集本コーナー 報告のご案内

特集本コーナー

■7月～8月「らぶらす的オリンピックのみかた」

ギャラリー展示と並行して、女性とスポーツ、スポーツとメディアにかかわる書籍を取り上げました。東京オリンピックで活躍した、体操のチャスラフスカ選手のその後を描いた、『ペラ・チャスラフスカ 最も美しく』(781.4チ)が人気。このほか、アスリートの食事指導をに携わる管理栄養士・金子ひろみさんの『食べて、走って、金メダル!』(782.3カ)などの書籍が多く貸し出されました。

■9月「らぶらす的高齢化社会の考え方」

高齢化社会を考えるきっかけになる資料を集めた9月の特集本コーナーでは、上野千鶴子さんの『「おひとりさま」の老後』(367.7ウ)や松原惇子さんの『「ひとりの老後」はこわくない』(367.7マ)など、高齢期のライフスタイルを考える本が多く読まれました。

11月は「仕事と女性(仮)」、12月は「自分のところとからだを考える本(仮)」を特集する予定です。

*図書名の末尾(781.4チなど)は、図書の請求記号です。お探しの際にご利用ください。

相談のご案内

- 女性のための悩みごと相談
毎週水曜日 午後1時～5時
面接(予約制・受付は相談当日午前11時～午後3時)
電話03-5478-8023
- 働きたい・働く女性のためのキャリアカウンセリング相談
第1土曜、第3火曜日 午前10時～午後4時(正午～午後1時を除く)
面接・電話(予約不要)
電話03-5478-8023(相談日のみ)
- 女性のための就業バックアップ相談
第2、第4金曜日 午前9時～午後4時
面接(予約制・前月1日から当日まで受付)
電話03-5478-8021

世田谷区立男女共同参画センターらぶらす

世田谷区北沢2-8-18
北沢タウンホール9～11階
小田急線、京王井の頭線
「下北沢」駅南口から徒歩5分
小田急バス「北沢タウンホール」下車



らぶらすの情報は運営団体のNPO昭和チャイルド&ファミリーセンターのホームページでもご覧いただけます。
www.npo-showa.net

世田谷区立男女共同参画センター

らぶらす

らぶらす情報ガイド



2008.11

NPO昭和らぶらす担当責任者・渡辺満利子の推薦図書紹介

実施事業報告

・こども de ごはん

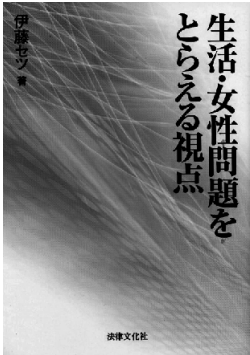
講座申し込み募集!

- ・ところとからだにやさしい食の要～おいしい食育
- ・からだトーク「だいにしたい、わたしのカラダ」

ご案内

- ・今月の新着書籍
- ・ギャラリー・特集本コーナーのご案内
- ・わくわくワークフェスタを開催します!

NPO昭和 らぶらす担当責任者 渡辺満利子が推薦する ワーク・ライフ・バランスを考えるための本



伊藤セツ (2008)

『生活・女性問題をとらえる視点』

法律文化社

なぜ今、ワーク・ライフ・バランスか。生活・女性問題を社会政策・生活科学・ジェンダー視点から多角的にとらえた著者の研究蓄積と見識がこれを明かす。科学的根拠のひとつに、生活時間研究がある。ペイドワークとアンペイドワーク時間(家事・育児・介護等)の国内調査から国際比較に及ぶ。両ワーク時間のジェンダー差は先進国・

途上国を問わず、ペイドワークは男性が大、アンペイドワークは女性が大という事実を明確にし、両性に対するワーク・ライフ・バランス政策の成功こそ、少子化現象の歯止めには不可欠と指摘している。歴史的な起源への洞察を欠き、欧米からの理論や概念を安易に取り込むことには警戒せよとも説く。科学的根拠に基づく論述には説得力があり、魅了されよう。



宮城まり子監修 (2006)

『キャリアサポート』

駿河台出版社

本書は注目したい点が二点ある。まず、人生90年時代に入り、生涯を見通したライフキャリア開発のための意識と行動改革の必要性であり、単なるキャリアからライフキャリアという考え方への転換が重要という。自分にとって「キャリア」とは、アイデンティティの核であり、人生上の自己表現のあり方でもある。自分の

人生の役割・責任・使命の連鎖を示し、人生の歩みの轍そのものと説く。二点目はキャリア自己管理の原則である。その手法として、正しい自己理解、強いキャリア意識、ゴールの明確化と自己啓発の大切さを指摘している。キャリアサポートのための解説書でありながら、女性の働き方、生き方を考えるための良書である。

こんな本、届きました！

10階の資料コーナーに新しく届いた本の一部をご紹介します。らぶらすは夜10時まで開館しているので、お仕事帰りに立ち寄ることも可能です。
*図書名の末尾(367.9テなど)は、図書の請求記号です。お探しの際にご利用ください。

●知っておきたい、自分のからだのこと

自分のからだのことって、案外知らないもの。年齢や性別によって、気になることも変わってきます。「男の更年期」も、広く知られるところ。1月8日(木)開催の、女性の健康をテーマとした「からだトーク」に講師として迎える女性外来の草分、対馬ルリ子氏の著書も届きました。

対馬ルリ子 (2007)

『ティーンズの生理&からだ&ココロの本』

かもがわ出版 367.9テ



対馬ルリ子 (2007)

『プレ更年期からの女性ホルモン塾』

小学館 495.1ツ

石蔵文信 (2007)

『男もつらいよ! 男性更年期』

ソシム 493.1イ



●講座報告

こども de ごはん～お母さんのためのアロマ講座付き～ 8月9日(土)

ひとりで作ることでできる料理を、子どもだけで習う「こども de ごはん」。今回はトマト奴、オクラの胡麻和え、切干大根の味噌汁、ゆかりごはん、茹でとうもろこし、麦茶の献立にチャレンジ。味噌汁の出汁とりや、すり鉢を使っての胡麻すり(みんな大喜び!!)、みんなで相談しながらの味付けなど、楽しみながら作って、アロマ講座でくつろいだお母さんたちと一緒に試食。おいしく頂いた後には、食器をきれいに洗って、元通りにしようところまで、ゼーンぶ子どもたちだけでできました。



●講座案内

①知って驚き！つくって発見！心とからだにやさしい食の要～おいしい食育

講師：渡辺満利子 (NPO昭和 らぶらす担当責任者)

日時：1回目 11月28日(金) 13：30～15：00

2回目 12月6日(土) 10：00～12：00

会場：1回目 らぶらす11階 研修室3・4

2回目 昭和女子大学大学2号館 第1調理実習室

対象：18歳以上で、世田谷区内に在住、在勤、または区内の学校に通う子どもの親

定員：1回目 50名 2回目 30名

参加費：1回目 無料

2回目 材料費1000円

申し込み方法：11月13日(木) 午前10時より電話で申し込み先着順

保育：あり(申し込み先着順)

※どちらか1回の参加も可能。

②からだトーク「だいにじにしたい、わたしのカラダ」

女性外来から見えること、聴こえること

講師：対馬ルリ子 (産婦人科医、医学博士)

日時：1月8日(木) 14：00～16：00

会場：らぶらす11階 研修室3・4

対象：女性 定員：60名

申し込み方法：12月1日より電話・ファックスで申し込み先着順

保育：あり(申し込み先着順)

●パパのバイブル!?

「パパと過ごす時間」をコンセプトにした、らぶらすの「しもきたパパ・バギーの日」が、おかげさまで大好評。子育てを楽しむパパの役に立つ、ヒント満載の本も到着しました。子育てパパのみなさん、ぜひらぶらすにお越しください。

滝井宏臣 (2002)

『パパがママになっちゃった』

ポプラ社 916タ



おでかけパパネット (2006)

『パパ、どっか行こ。』

カザン 291.3/パ



安藤哲也 (2008)

『パパの極意』

日本放送出版協会 367.3ア



おでかけパパネット (2007)

『パパ、雨の日もどっか行こ。』

フットワーク 291.3/パ



11月22(土)・23(日)は わくわくワークフェスタ in世田谷 2008へ!!

場所：三軒茶屋 キャロットタワー 4F・5F

「ワーク・ライフ・バランスな1週間」(11月17～23日)のメインイベントとして、11月22(土)、23(日)の両日、三軒茶屋のキャロットタワーを会場に、「わくわくワークフェスタ」を開催します。

世田谷区内の女性起業家が自慢の品々やウデを携えて、「おいしい! 楽しい! ホットする!」をみなさまにお届けする「起業ミニメッセ」をはじめ、22日には作家で(株)クレヨンハウス代表の落合恵子さんの講演会が、また23日には女性起業家の先駆けとして有名な(株)コスモピア代表の田子みどりさんの講演会が、それぞれ行われます。

また、らぶらすで人気の講座「しもきたパパ・バギーの日」も、「しもきたパパ・ママ・バギーの日」として特別版で登場。『ほくにもできるかな人形劇場』と題して、NHK「できるかな」でおなじみのゴン太くんが小さくなって登場する人形劇が繰り広げられます。

ひとりで来ても、みんなで来ても、とびきりの2日間。女性のさまざまな働き方を応援する、わくわくワークフェスタへ、どうぞおいでください。

●プログラム

セミナー・講演・人形劇

●22日(土) 10時～12時30分

セミナー 「就職支援セミナー第2回 先輩女性に学ぶ“ハッピーワーク&ライフ”～私が切り開いた夢への第一歩!」

2人の先輩女性から就職活動の参考になる体験談が聞けます!

○場所：5FセミナールームA/B ○参加費：無料 ○定員：40名(申込先着順)

○申込：電話で世田谷区文化・国際・男女共同参画課へ TEL：03-5432-2259

※第1回目は11月20日(木)にらぶらすで開催

●22日(土) 14時～15時30分

講演 好きを仕事に「クレヨンハウス物語～起業家として、支援者として～」

○場所：5FセミナールームA/B ○参加費：無料 ○定員：100名(申込先着順)

○講師：落合恵子氏 (作家・株式会社クレヨンハウス代表)

○申込：電話・FAXでらぶらすへ TEL：03-5478-8021 FAX：03-5478-8026

●23日(日) 10時30分～11時10分

しもきたパパ・ママ・バギーの日 in わくわくワークフェスタ「ほくにもできるかな人形劇場」

NHKテレビの造形番組「できるかな」に出ていたゴン太くんが、小さくなって登場します!

○場所：5FセミナールームA/B ○参加費：無料 ○定員：6ヶ月～3歳の子どもと親30組(申込先着順)

○申込：電話・FAXでらぶらすへ TEL：03-5478-8021 FAX：03-5478-8026

●23日(日) 14時～15時30分

講演 好きを仕事に「思いついたらやってみよう～起業のチャレンジポイント～」

○場所：5FセミナールームA/B ○参加費：無料 ○定員：100名(申込先着順)

○講師：田子みどり氏(株式会社コスモピア代表・社団法人ニュービジネス協議会副会長)

○申込：電話・FAXでらぶらすへ TEL：03-5478-8021 FAX：03-5478-8026

起業ミニメッセ

●22日(土)・23日(日) 11時～18時

○場所：4FワークショップブルーームA/B

○区内で活躍する女性起業家たちが大集合。腕によりをかけて「おいしい! 楽しい! ホットする!」を皆さんにお届けします。

カフェ…カレーライス、焼きドーナツ、キッシュ、コーヒーなど

販売…アクセサリー、バッグ、オーガニックコットン製品、焼き菓子など

実演…ハンドケア、リンパマッサージ、足裏リフレクソロジー、パーソナルカラー分析、イー ジーオーダースーツ採寸など